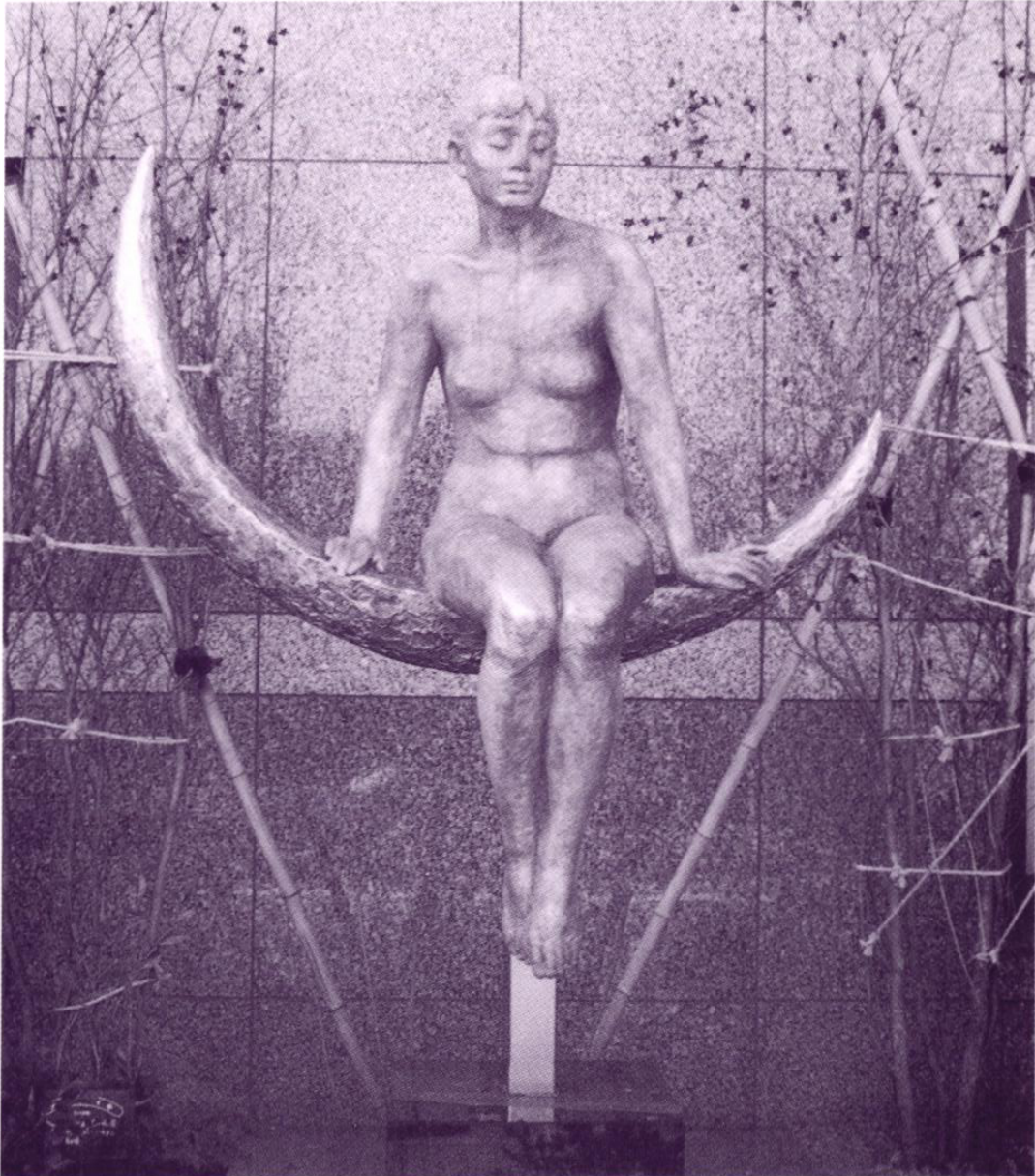


金澤北ロータリークラブ



場所 金沢市元町保健所前

石田康夫 (いしだ・やすお) 1934年(昭和9年)～

金沢市に生れる。昭和30年金沢美大彫刻科卒業。同31年日展初入選。昭和46、47年日展特選。昭和52、59年、平成3年日展審査員。平成5年北國文化賞、平成11年石川県文化功労賞受賞。

現在、日展評議員、日本彫刻会々員、金沢美大名誉教授。



「日・中・韓 東アジア三国の扇子について」

金沢大学経済学部 教授
鶴園 裕氏

夏炉冬扇という言葉は普通日本では役に立たないもの、時期外れなものということでよく使います。しかし中国の論衡という原典では夏の暑いときにストーブをたくのは湿気をとるのによい。冬の寒いときに扇というのは火をおこすのに使えばよいという事も書かれています。

うちわと扇というのは、日本ではもちろん言葉を使い分けるが、朝鮮語ではプチェといいうちわも扇も区別が無く、中国では折り畳むものはチャーシャンという単語があるが、シャンズといううちわも扇も同じらしい。最初はそういうことからちょっと興味を持って考え始めたわけです。

扇子とうちわというものは、明らかに関連があり、どちらも風を起こすものですが、明らかに扇子の方が進化しているわけです。最初は私も扇子のオリジンを探すことに非常に興味をもっておりました。

扇子を作るためにはうちわと違って丈夫な紙が必要です。朝鮮の紙は非常に丈夫です。ところが問題があり、扇子に使用する竹は北方ではだめで、朝鮮でも中国でも南方でとれる。扇子そのものも、どう考えても北方のものではなく南方のものです。

大学の授業の中で扇子は日本人の発明であると韓国のイ・オリョンさんが言っているという中国人留学生は鼻であざ笑っており、韓国の人たちは間違いなく扇は朝鮮の発明であると言っています。

しかし、夏炉冬扇のことわざができたのは中国の戦国時代。紀元前の四、五百年前で、日本という縄文の晩期といわれる時期で日本も朝鮮もない。ただ列島と半島と大陸があっただけです。私があえて三国に限定したのはこれが持つ文化的な文脈があるのではないかと考えたからです。

「葵三代」という日本の連続ドラマでは、目上の人にあいさつに伺うときは、必ず胸に扇子を差して

おります。朝鮮でも扇子は国王から臣下への一番高級なプレゼントでした。また、真っ白な扇子を贈ってそれに詩を書いて差し上げる文化があったわけです。朝日新聞に蕪村が俳句をつけプレゼントにしたという資料が載っています。つまり真っ白な扇子にさらさらと字を書くというのは、日本でも朝鮮でも貴族にあたる人たちなどのたしなみでもあったわけです。一種の教養として成立したかは不明ですが、中国、朝鮮、日本を通じてそういうものがあります。

日本では日舞の女の舞では扇は必需品で、韓国でもプチェチュムで扇子をもちいて踊る。中国では扇の舞があり、この扇というのはある意味で平和の象徴といえますか、そして三国いずれも伝統的に持っているものです。

韓国の留学生は扇子をプレゼントに使い、中国の留学生も日本へ来た時に扇子をお礼として差し上げる。扇子はセンスの良い贈り物になると思いますので、ぜひ皆さんも贈り物にお使いになられたら良いと思います。



2001年7月～2002年6月 委員会名簿

委員会	委員長	副委員長	委員
社会奉仕	上野	中田(秀)	安宅、坂口、銭亀、村沢
環境保全	魚住	辻	大場、増江
地域開発	上田		森、橋本
新世代会議	本岡		
国際奉仕	磯野(進)	松平	越田、木村(丹)、小間井、高岡
ロータリー財団	滝	沢田	
米山記念奨学会	中田(龍)	田中	
職業奉仕	竹中	二塚	五十里、小杉、河口、大西
クラブ奉仕	俵	木島	
例会会	内山	木村(功)	松田、坪田、川崎、西方
会員選考	佐藤	松本	中村(三)、米沢(真)、深山、木下
企画	渡邊	勝田	清水、横井、平野
広報	乙村	汐井	山上、米沢(修)、磯野(洋)、大澤
修練	中谷	本江	越野、大村、吉田
親睦	濱井	高畠	鈴木、岡田、中村(実)、渡辺(修)
友好	奥田	長原	長谷川、大垣、川島、桜田

例会ミニコンサート

(3月15日)

木下 大祐 (フルート)

石川県立金沢二水高校卒業。洗足学園魚津短期大学音楽科器楽専攻(フルート)卒業。桐朋オーケストラアカデミー教育課程修了。

金沢市音楽コンクール第11回管楽器ソロコンテストにおいて第2位。財団法人金沢市公共ホール運営財団主催フレッシュコンサート'98において準グランプリ受賞。石川県フルート協会理事。

—— 演奏曲目 ——

1. カプリースより No.24 — パガニーニ
 2. 牝山羊の踊り — オネゲル
 3. 峠の我家
 4. ソナタ アパッショナータ — カルク=エラート
 5. ヴェニスの謝肉祭 — ジュナン
- (アンコール タンブラン — ゴセック)

4月例会変更のご案内

金沢RC	4月11日(水)	午後6時～	「金城楼」
金沢東RC	4月16日(月)	午後6時30分～	「金沢スカイホテル」
金沢西RC	4月13日(金)	午後6時～	「金城楼」
金沢南RC	4月10日(火)	午後6時30分～	「ホテル日航金沢」
金沢北RC	4月12日(木)	午後6時30分～	「松魚亭」
香林坊RC	4月9日(月)	午後6時30分～	「金城楼」
みなとRC	4月10日(火)	午後6時30分～	「金城楼」



ジンチョウゲ (沈丁花)

花ことば…甘い生活

(花ことば「甘い生活」というのは、この花の大きな特徴である“香り”から与えられています。)

第27回 北遊会成績

平成13年3月24日

優 勝	山上啓介 (40)	越田和好 (14)
2 位	駒栄敏雄 (33)	中谷栄治 (20)
3 位	磯野進吾 (10)	濱井弘利 (18)
5 位	長原俊之 (8)	
B B 賞	内山正義 (20)	

() は中間累計です。



ニコニコボックス

3月15日

本岡君 フルート奏者、木下大祐氏をお迎えして。
 畠 君 22日、職場訪問で、玉田会員、汐井会員にお世話になります。
 玉田君 多くの方の職場訪問、お待ちしております。
 中田(龍)君 誕生祝にクッキーを頂きました。ありがとうございます。おかげ様でホワイトデーのお返しクッキーを忘れずにすみしました。
 合計 8,000円(累計 1,485,000円)

3月22日

本岡君 今日は玉田会員の玉田工業(株)と汐井会員の(株)アルボカンパニーを職場訪問させて頂きます。よろしく。
 佃 君 ちょっと良い事がありました。
 本江君 誕生日お祝ケーキありがたく、美味しく頂きました。昨21日に、80回目の誕生日を迎え、又、冥土へと一歩近づきました。生きる喜びと共に、一抹の寂しさを感じる感興です。
 合計 7,000円(累計 1,492,000円)

第1347回例会

◆3月15日(木)雨 12:30~13:30 松魚亭

1. ゲスト
フルート奏者 木下大祐氏
2. 出欠
出席49名 欠席25名 出席率66.22%
ビジター9名
3. 来訪者(敬称略)
金 沢RC 織田義夫 横山英勝
金沢東RC 中橋秀夫
金沢西RC 坂井美紀夫 清水 浩
金沢南RC 辻 弘 中田啓一 本多勇夫
香林坊RC 北川善昭
4. 幹事報告
○石川県美術文化協会へ、現代美術展の賞典費を贈呈。

第1348回例会 - 職場訪問 -

◆3月22日(木)はれ 12:30~13:00 松魚亭

1. 出欠
出席44名 欠席30名 出席率59.46%
ビジター10名
2. 来訪者(敬称略)
金 沢RC 国沢照男 小松亮一 古丸 健
織田義夫
金沢東RC 浦田 進
金沢西RC 中村吉輝 白川政二
香林坊RC 村野元孝 大島千秋 竹内賢治
石村都喜雄
3. 幹事報告
○職場訪問の為、会食後(株)玉田工業へ移動

3月クラブ日誌

8日(木) 3月定例理事会 松魚亭にて
 22日(木) 職場訪問 玉田工業(株)
 (株)アルボカンパニー

会 長:本岡三千郎 S A A:勝田 浩之
 会長エレクト:合田 昌英 会 計:田中 廣明
 副 会 長:佃 一成 広報委員長:銭亀 賢治
 幹 事:畠 善昭 会 員 数:76名
 副 幹 事:卯野 正博 クラブ設立:昭和48年10月3日

例会日:木曜日 12:30~13:30
 例会場:松魚亭 金沢市東山1-38-30
 TEL<076>252-2271 FAX252-2273
 事務局:金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
 TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。